

科目名称：	社会科学基礎（美術学科）	
担当者名：	高島 智世	
区分	授業形態	単位数
基礎教育科目	講義	2
授業の目的・テーマ		
<p>私たちは、「複雑な社会」に生きています。「私」の行為が地球の裏側の人々にまで影響を与える可能性をもち、「私」の元には相反した情報や多様な価値観が流れ込んできます。「複雑な社会」の荒波の中を「航海」するためには、「航海図」が必要です。この講義では、現代社会でクローズアップされている様々な事象や社会問題を幅広く題材にして、社会を複眼的に見る方法を学びます。</p>		
授業の達成目標・到達目標		
<p>1 現代社会の基本的な構造について理解する。  2 「複眼的な社会の見方」を修得する。  3 自らの過去・現在・未来の人生と学んだ知見を照らしあわせることができる。</p>		

基礎教育科目	ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）	重点項目
DP(1)	建学の精神「遊学の精神の涵養」と設立の理念「金城から地球を歩こう」を基に、基礎知識を修め、地域社会を理解するとともに多様な文化に対応できる幅広い教養が身についている。	○
DP(2)	優れた専門知識や技能を修得し、他者と協調・協働し、社会の一員として、それぞれの専門分野において貢献できる実践力を身につけている。	
DP(3)	多様な社会に対応できるよう豊かな人間性を養い、人との関わりの中で自己の考えを的確に表現するとともに、他者の意見を尊重し良好な信頼関係を築いていくことができる。	
DP(4)	学生一人ひとりが、様々な課題に取り組み解決する学修経験を積み重ねることで、その場の状況に応じた活用力が身についている。	

評価方法／ディプロマポリシー	定期試験	クイズ 小テスト	提出課題 (レポート含む)	その他	合計
全学DP(1)			100		100
全学DP(2)					0
全学DP(3)					0
全学DP(4)					0
					100

実務経験のある教員の担当	担当教員の実務経験の内容（内容・経験年数を記載）	
なし	《内容1》	《経験年数1》
	《内容2》	《経験年数2》
	《内容3》	《経験年数3》
	《内容4》	《経験年数4》

評価ルーブリック	すばらしい	とてもよい	よい	要努力

授業の内容・計画	事前事後学修の内容	事前事後学修時間(分)
第1回 オリエンテーション ～社会を見る「メガネ」を点検する(クリッカー使用)	特別課題(20点) 世の中認識調査および授業ブログでの発展学習	60分
第2回 社会認識と社会統計 ～「世の中認識調査」をつかって	準備課題 社会調査に関する課題および授業ブログでの発展学習	30分
第3回 社会を測る方法 ～ 社会調査・社会統計の見方	準備課題 学歴に関する聞き取り調査および準備ブログでの発展学習	30分
第4回 教育 ～なぜ「学生」と呼ばれるのか?	準備課題 職業に関する思考実験および授業ブログでの発展学習	30分
第5回 職業 ～「非正規雇用」が増えたのはなぜか?	特別課題(10点) 動画を見ての課題および授業ブログでの発展学習	40分
第6回 動画を視聴後グループワーク	授業ブログでの発展学習	20分
第7回 知識基盤社会 ～社会はどこに向かう?	準備課題 ライフコースに関する思考実験および授業ブログでの発展学習	30分
第8回 家族 ～家族は今どうなっているのか?	準備課題 少子化に関する考察および授業ブログでの発展学習	30分
第9回 ジェンダー ～日本は男女平等な社会か?	授業ブログでの発展学習	30分
第10回 動画を視聴後グループワーク	準備課題 地域に関する思考実験および 授業ブログでの発展学習	30分
第11回 地域社会 ～新幹線開通は必ず豊かさをもたらすのか?	準備課題 エスニシティに関する思考実験および授業ブログでの発展学習	30分
第12回 エスニシティ ～「日本人」とはだれのことなのか?	準備課題 資源配分に関する思考実験および 授業ブログでの発展学習	60分
第13回 分配と再分配 ～日本社会を考える	特別課題(10点) WEBを用いた政治的立場に関する実験および授業ブログでの発展学習	30分
第14回 政治と権力 ～棄権は何をしていることになるのか?	授業ブログでの発展学習	20分
第15回 マスメディア ～フェイク情報にだまされないために	授業ブログでの発展学習	20分
<p>事前事後学修時間については、受講するにあたっての最低限の目安を明記したが、単位取得のためには原則として授業時間と事前事後学修を含め短期大学設置基準で規定された学修時間が必要です。</p> <p>また、事前事後学修としては、①授業ブログをチェックし自らの興味に応じて発展学習を行う、②準備課題または特別課題を行い、コピーする、の2点を行い授業に出席してください。</p>		
成績評価の方法・基準		
<p>定期試験は、実施しない。その他の評価配分は、以下のとおりである。</p> <p>平常点(準備課題および授業終了時10分間の成果レポート)60%+特別課題40%+【特別加点】成果レポート・質問の掲載</p>		
課題に対するフィードバック		
毎回の成果レポートと質問については、授業ブログを用いてフィードバックを行います。		
教科書・参考書		
決まった教科書は使用しません。授業時には毎時プリントを配布し、参考文献を紹介します。また授業ブログにて、論文・参考記事・動画等を紹介いたします。		